Cominix

平成26年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年２月14日

上 場 会 社 名　大阪工機株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　3173　　ＵＲＬ　http://www.osk-k.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）　柳川　重昌
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長兼経理部長（氏名）　南　雄治　　（TEL）06(6765)8201
四半期報告書提出予定日　平成26年２月14日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第３四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第３四半期	12,870	14.5	344	7.2	372	15.0	150	△31.8
25年３月期第３四半期	11,244	2.7	321	△5.9	323	△4.4	220	31.0

（注）包括利益　26年３月期第３四半期　230百万円（10.4%）　25年３月期第３四半期　208百万円（33.8%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第３四半期	43.91	－
25年３月期第３四半期	64.34	－

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第３四半期	10,694	3,675	34.2
25年３月期	8,620	3,555	41.1

（参考）自己資本　26年３月期第３四半期　3,661百万円　25年３月期　3,542百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	0.00	－	21.00	21.00
26年３月期	－	11.00	－		
26年３月期(予想)				11.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　　期	17,678	17.4	531	25.4	521	18.2	246	△9.9	71.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年３月期３Ｑ	3,434,420株	25年３月期	3,434,420株
② 期末自己株式数	26年３月期３Ｑ	65株	25年３月期	32株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年３月期３Ｑ	3,434,370株	25年３月期３Ｑ	3,434,396株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料４ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・２
(1)　経営成績に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
(2)　財政状態に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
(3)　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明・・・・・・・・４
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・４
(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・４
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・４
３．四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
(1)　四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・７
(3)　四半期連結財務諸表に関する注記事項・・・・・・・・・・・９
（継続企業の前提に関する注記）・・・・・・・・・・・・・・・９
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）・・・・・９
（セグメント情報等）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1)　経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間（平成25年４月１日～平成25年12月31日）における我が国経済は、生産は緩やかに増加、企業収益は改善し、それに伴い企業の業況判断は、幅広く改善しており、景気は緩やかな回復傾向で推移いたしました。

当社グループの主要販売先である自動車産業ではエコカー補助金の終了に伴い前半は生産が低調に推移しましたが、９月以降につきましては前年同月比４か月連続で生産台数が増加するなど回復は引き続き継続しております。平成26年４月からの消費税増税の影響による将来的な景気回復への不透明感はあるものの、消費税増税前の駆け込み需要、安定した為替や税制などの景気対策を背景に今後も増加傾向が継続する見込みであり、本格的な景気回復への期待感が増しております。

このような環境の中、当社グループは国内におきましては、提案営業による付加価値の高い商品の拡販活動に努めてまいりました。またメカトロテックジャパン2013への出展などで、企業価値の向上に努めてまいりました。海外におきましてもインドの連結子会社がグルガオンに営業所を開設するなど、さらなる拡販活動に努めてまいりました。

この結果、第３四半期連結累計期間における売上高は12,870,632千円（前年同四半期比14.5%増）、営業利益は344,408千円（前年同四半期比7.2%増）、経常利益は372,292千円（前年同四半期比15.0%増）、過年度法人税等を含む法人税等の計上により四半期純利益は150,808千円（前年同四半期比31.8%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①切削工具事業

切削工具事業につきましては、日三工業株式会社と共榮機工株式会社の株式取得による連結子会社化などにより売上高は増加いたしましたが、販売拠点の拡充に伴う人件費や地代家賃などの増加によりセグメント利益は前年同四半期と比較して減少いたしました。

この結果、売上高は8,690,469千円（前年同四半期比13.2%増）、セグメント利益は125,852千円（前年同四半期比13.1%減）となりました。

②耐摩工具事業

耐摩工具事業につきましては、今夏の猛暑の影響により飲料缶メーカー向けの売上が増加するなど、売上高は堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は1,958,107千円（前年同四半期比5.8%増）、セグメント利益は228,191千円（前年同四半期比22.1%増）となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、中国、タイ、フィリピンの連結子会社におきましては、販売体制の強化に加えて、円安の影響もあり売上高は堅調に推移いたしましたが、インド及びメキシコにおきましては、連結子会社を設立して間もないこともあり、販売費及び一般管理費など、費用の増加を吸収できず、セグメント損失は前年同四半期と比較して拡大いたしました。

この結果、売上高は1,701,975千円（前年同四半期比30.8％増）、セグメント損失は36,859千円（前年同四半期は14,451千円のセグメント損失）となりました。

④光製品事業

光製品事業につきましては、検査装置メーカー向けの売上が増加するなど、売上高は好調に推移いたしました。

この結果、売上高は520,080千円（前年同四半期比26.4％増）、セグメント利益は26,704千円（前年同四半期比520.5％増）となりました。

(2)　財政状態に関する説明

（総資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,627,038千円増加し、8,417,712千円となりました。これは、受取手形及び売掛金が827,764千円、現金及び預金が425,241千円、商品が303,723千円それぞれ増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて447,060千円増加し、2,275,549千円となりました。これは、主に日三工業株式会社及び共榮機工株式会社の株式取得・子会社化により、のれんが275,459千円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2,073,780千円増加し、10,694,117千円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,418,764千円増加し、5,860,672千円となりました。これは、支払手形及び買掛金が953,955千円、短期借入金が256,802千円、過年度法人税等の計上などにより未払法人税等が156,914千円それぞれ増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて534,715千円増加し、1,157,909千円となりました。これは主に日三工業株式会社及び共榮機工株式会社の株式取得のために長期借入れを行ったことにより長期借入金が439,522千円増加したことなどによります。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて1,953,480千円増加し、7,018,582千円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて120,300千円増加し、3,675,534千円となりました。これは、利益剰余金が四半期純利益の計上により150,808千円増加した一方で、配当金の支払いにより109,900千円減少したことや、為替換算調整勘定が49,610千円増加したことなどによります。

(3)　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の業績予想につきましては、平成25年11月14日に公表いたしました数値から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

(1)　四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	765,116	1,190,357
受取手形及び売掛金	3,001,906	3,829,671
商品	2,756,080	3,059,803
その他	294,829	371,714
貸倒引当金	△27,259	△33,835
流動資産合計	6,790,673	8,417,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	318,531	313,548
土地	1,014,264	1,027,128
その他（純額）	73,641	107,119
有形固定資産合計	1,406,437	1,447,796
無形固定資産		
のれん	8,770	284,230
その他	30,744	40,073
無形固定資産合計	39,514	324,303
投資その他の資産		
その他	400,124	531,576
貸倒引当金	△17,586	△28,127
投資その他の資産合計	382,537	503,449
固定資産合計	1,828,489	2,275,549
繰延資産	1,173	855
資産合計	8,620,336	10,694,117
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,940,042	3,893,998
短期借入金	809,041	1,065,843
1年内償還予定の社債	100,000	55,000
1年内返済予定の長期借入金	180,234	313,261
未払法人税等	51,917	208,831
賞与引当金	123,930	71,453
役員賞与引当金	18,685	18,000
その他	218,056	234,284
流動負債合計	4,441,908	5,860,672
固定負債		
長期借入金	389,614	829,136
退職給付引当金	110,210	156,781
役員退職慰労引当金	117,533	162,815
その他	5,836	9,176
固定負債合計	623,194	1,157,909
負債合計	5,065,102	7,018,582

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,198	350,198
資本剰余金	330,198	330,198
利益剰余金	2,852,650	2,893,559
自己株式	△17	△36
株主資本合計	3,533,029	3,573,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,659	40,149
為替換算調整勘定	△2,211	47,399
その他の包括利益累計額合計	9,448	87,548
少数株主持分	12,755	14,067
純資産合計	3,555,234	3,675,534
負債純資産合計	8,620,336	10,694,117

(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日)
売上高	11,244,064	12,870,632
売上原価	9,016,055	10,342,211
売上総利益	2,228,008	2,528,421
販売費及び一般管理費	1,906,713	2,184,012
営業利益	321,295	344,408
営業外収益		
受取利息	105	364
受取配当金	971	1,916
仕入割引	32,786	36,176
為替差益	6,019	16,336
その他	7,765	20,357
営業外収益合計	47,647	75,151
営業外費用		
支払利息	10,566	11,209
売上割引	18,018	17,762
その他	16,589	18,295
営業外費用合計	45,174	47,267
経常利益	323,769	372,292
特別利益		
保険解約返戻金	61,527	－
特別利益合計	61,527	－
税金等調整前四半期純利益	385,296	372,292
法人税、住民税及び事業税	127,591	190,857
過年度法人税等	－	103,880
法人税等調整額	36,732	△73,253
法人税等合計	164,323	221,483
少数株主損益調整前四半期純利益	220,973	150,808
四半期純利益	220,973	150,808

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	220,973	150,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,797	28,489
為替換算調整勘定	△3,679	50,922
その他の包括利益合計	△12,476	79,411
四半期包括利益	208,496	230,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	208,179	228,908
少数株主に係る四半期包括利益	316	1,311

(3)　四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	7,680,210	1,851,573	1,300,915	411,364	11,244,064	－	11,244,064
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	10,405	－	10,405	△10,405	－
計	7,680,210	1,851,573	1,311,321	411,364	11,254,469	△10,405	11,244,064
セグメント利益又は損失（△）	144,818	186,856	△14,451	4,303	321,527	△232	321,295

（注）１　セグメント利益の調整額△232千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	8,690,469	1,958,107	1,701,975	520,080	12,870,632	－	12,870,632
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	15,788	－	15,788	△15,788	－
計	8,690,469	1,958,107	1,717,763	520,080	12,886,421	△15,788	12,870,632
セグメント利益又は損失（△）	125,852	228,191	△36,859	26,704	343,889	518	344,408

（注）１　セグメント利益の調整額518千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

「切削工具事業」セグメントにおいて、株式の取得に伴い、日三工業株式会社及び共榮機工株式会社を連結子会社にしております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第３四半期連結累計期間においては301,935千円であります。